

# 森林づくり シンポジウム

# 十津川村

山にこだわる  
木にこだわる



平成31年3月26日(火) 14:00~16:30 (開場13:30~)

場所 >> 十津川中学校体育館 (十津川村大字小原460)

主催 十津川村 後援 奈良森林管理事務所・奈良県

## シンポジウムの内容

開会挨拶	更谷 慈禧 (十津川村長)
報 告	「十津川村の目指す森林づくりについて」 馬場 健一 (十津川村産業課長)
パネルディス カッション	「十津川村における森林づくりとは」
閉会挨拶	更谷 慈禧 (十津川村長)

## 【パネリスト】

西村 幸夫 (神戸芸術工科大学 教授)  
速水 亨 (速水林業 代表)  
長谷川 尚史 (京都大学 准教授)  
榊本 正文 (十津川村森林組合 代表理事組合長)  
寒川 展至 (十津川木材協同組合 代表理事)  
田中 一也 (田中林業 代表)  
小山手 修造 (十津川村副村長)  
【コーディネーター】  
佐藤 浩行 (株総合農林 代表取締役社長)

参加  
無料

申し込み方法  
裏面をご覧ください

# 十津川村森林づくりシンポジウム

— 山にこだわる 木にこだわる —



## 西村 幸夫 (にしむら ゆきお)

東京大学都市工学科卒、同大学院修了。  
1996年より東京大学大学院教授、この間、2011年より2013年まで東京大学副学長、2013年より2016年まで先端科学技術研究センター所長。海外では、フランス国立社会科学高等研究員客員教授などを歴任。  
現在神戸芸術工科大学大学院教授。専門は都市計画、都市保全計画、都市景観計画など。主な役職は日本イコモ国内委員会委員長、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」三県協議会専門委員会委員長などを歴任。



## 速水 亨 (はやみ とおる)

慶応義塾大学法学部卒業後、家業の林業に従事。  
1977～79年東京大学農学部林学科研究生として、硫黄酸化物の森林生産に与える影響を研究。平成に入り林業の機械化を進めると共に国内への普及に努める。2000年2月に世界的な森林認証であるFSC認証を日本で初めて取得するなど、先進的な経営で知られ、平成30年農林水産祭天皇杯受賞。主な役職は、農林水産省中央森林審議会委員、林政審議会委員、日本林業経営者協会会長などを歴任。  
現在はみえ森林・林業アカデミー特別顧問、FSCジャパン副代表。



## 長谷川 尚史 (はせがわ ひさし)

京都大学農学部卒、同大学院農学研究科修了。  
現在、京都大学フィールド科学教育研究センター准教授、和歌山研究林長。専門は森林利用学、GISを用いた森林管理、森林でのGPS利用技術、素材生産作業のモデル化とコスト評価など。  
主な役職は林野庁森林クラウドシステム標準化検討委員会委員、和歌山県森林審議会委員、近畿中国森林管理局技術開発委員会委員、十津川村森林基本計画策定時の選定委員など歴任。

## 開催趣旨

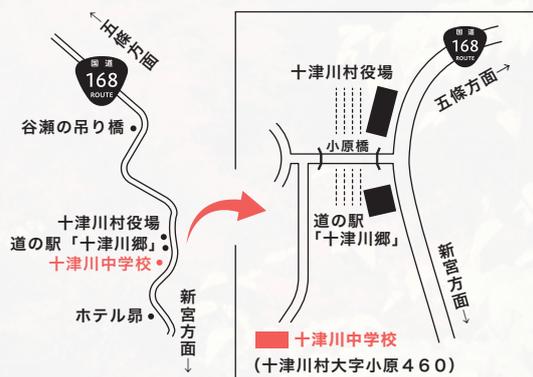
十津川村では、十津川村森林基本計画(平成24年度～平成28年度)および林業6次産業化施策として、山から木を出し、切った木を余すことなく使い、山元から販売・消費までを一つにつなげる取り組みを行ってきました。その結果、木材生産量や製材などの利用実績は着実に積み上がってきました。一方で、森林づくりの方向性や、環境や景観などに対する配慮の課題が浮上してきたことから、これらの問題を検討するために十津川村森林(もり)づくり審議会を開催してきました。今回のシンポジウムでは、審議会の成果を報告するとともに、十津川村の目指す森林づくりについて、有識者や村内林業関係者とのパネルディスカッションを行います。



更谷 慈禧 (十津川村長)

## 会場MAP

会場へお越しになる際は駐車台数に限りがありますので、乗り合わせでのご来場にご協力願います。



## 申し込み方法

申し込み用紙に必要事項を記入の上、郵送もしくはファックスで十津川村産業課へ申し込みください。

〒637-1333  
奈良県吉野郡十津川村大字小原225-1  
十津川村役場産業課  
FAX : 0746-62-0210

メールの場合は、下記アドレスに必要事項を記入のうえ、申し込みください。  
MAIL : sangyo@vill.totsukawa.lg.jp

## 参加申し込み用紙 (締め切り3/14(木)まで)

所 属	会社等( )・個人
参加者代表	氏名(ふりがな) ( )
	住所
	電話番号
参 加 者	氏名(ふりがな) ( )
	氏名(ふりがな) ( )
	氏名(ふりがな) ( )